

SHINCHI

2016

No.542

新地 8

広報



夏到来!!

プールでひんやり

新地保育所の子どもたち



第20回 新地町少年の主張大会

主催 新地町青少年健全育成町民会議
共催 新地町社会を明るくする運動推進委員会

「バレーボールを通して
学んだこと」



千葉 柊哉
駒ヶ嶺小 6年

「西川さんから学ぶ」



大森 咲来
駒ヶ嶺小 5年

「天才⇨努力する凡人」



高野 莉緒
新地小 6年

「命について学んだこと
そしてこれから」



武澤 りこ
新地小 5年

「戦争と平和を考える」



阿部 彩乃
尚英中 3年

「人間らしく
生きるための宝物」



新開 はるな
尚英中 2年

「絵本が広げてくれた
私の未来」



大須賀 萌恵
尚英中 1年

「差別や偏見をなくしたい」



佐伯 崇哉
福田小 6年

「いじめについて考える」



斎藤 未由来
福田小 5年

差別、偏見。絶対にあってはならないことです。しかし、差別や偏見をなくすることはすごく難しいことです。これがぼくの考えです。

こちらの画像を見てください。見覚えのある人もいるでしょう。つい先日、九州などの生協で構成されるグリーンコープ連合が、お中元カタログで実施している「東日本大震災復興応援フェア」で、福島県以外の東北五県で製造された商品を扱っていることがニュースなどで話題になりました。みなさんはどう感じましたか。ぼくはこのニュースを見たとき、震災後の体験を思い出さずにはいられませんでした。

町と記入しました。受付の人が福島県という文字を見たとたん、ぼく達に対する態度が冷たくなったのを感じました。その頃福島県から避難して転校した子ども

が、「放射能」といじめられたという話を聞いたことがあります。「もしかするとこの受付の人も、福島と聞いただけで、ぼくたちのことを放射性物質のかたまりと思っているんじゃないか。」これがぼくの正直な思いでした。

このような旅行先での出来事も、一種の差別や偏見と言えるのではないのでしょうか。

日常生活においても、同じようなことは起きています。「あいつの事だから、どうせできないだろう。」「あいつは頭が悪いから、いっしょにいたくないな。」というような言葉を聞いたことがあります。実はぼくも、席替えやグループをつくる時に、「あの人は一緒にならないといいな。」

と気づいてしまったことがあります。

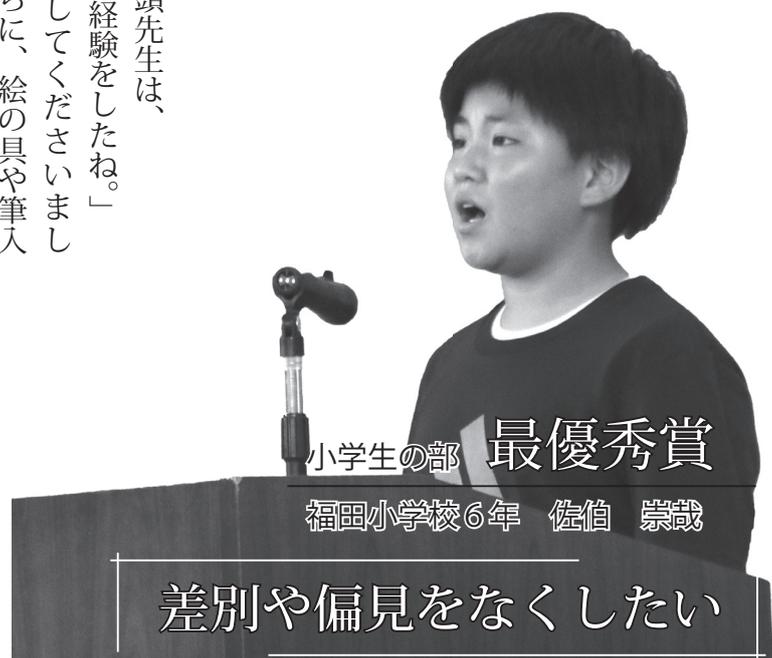
こうした差別や偏見は、現在に限ったことではありません。日本ではアイヌ民族に対する差別があります。アメリカでは人種差別といった問題がいまだに解決されたとはいえない状況です。

このように歴史的に見ても、長い間差別や偏見は繰り返されてきました。あっても、差別や偏見がなくなるといって現実なのですか。だからといって、許されることではありません。

差別的な扱いを受け、偏見の目で見られ、苦しんでいた人、今も苦しんでいる人がいるのですから。ではどうすればいいのでしょうか。思い浮かべるのが、ぼくが、震災後避難のために転校した宮城県角田市の小学校の教頭先生です。福島から避難してきたということで、差別的な扱いを受けてもおかしくなかったのですが、

その教頭先生は、「大変な経験をしたね。」と心配してくださいませ。

さらに、絵の具や筆入れなどの学習用具まで準備してくださったのです。とてもうれしくて、その学習用具は今でも大切に使っています。この教頭先生は、「福島」という一面からだけではなく、その当時のぼくの状況や気持ちなどを想像して、対応してくださいませ。なのだと思えます。「想像力を働かせて、色々な角度から人を見つめる。」そんな風に、まずは自分自



最優秀賞

小学生の部

福田小学校6年 佐伯 崇哉

差別や偏見をなくしたい

中学生になって、部活動が始まり、小学生の時に比べて、自由に本を読む時間が少なくなってきた。しかし、私は、つい先日、久しぶりに、幼いころに繰り返し読んでもらった絵本を開いてみました。すると、なつかしさが込み上げてきて、同時にたくさんのおもい出しました。

それは、いつも寝る前に、布団の中で母に寄り添いながら、絵本を読み聞かせてもらったこと。そして、絵本の主人公になりきって、姉や妹と遊んだこと。さらに、その頃大好きだった絵本のおもしろさを、たくさんの人に知ってもらいたくて、読書感想画に一生懸命取り組んだことなどです。

さて、私の家には、二百冊ぐらいの絵本があります。その絵本は、孫の私たちが「本を好きになるように。」と、父方の祖母から贈り届けられていたものです。私の記憶が正しければ……保育所から帰ると、玄

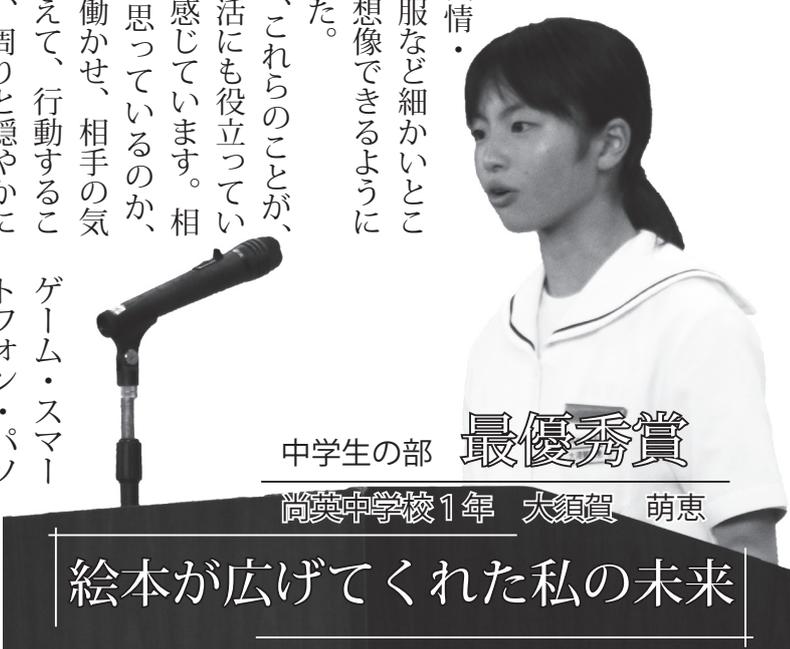
関に箱が置いてあります。それが、祖母から毎月送られてきていた「絵本」の箱でした。楽しみにしていた絵本が届くと、急いで片付けをして、ワクワクしながら読みました。

絵本を開くと、あつという間にお話の中に入ってしまった。時間が経つのも忘れて読みふけていたものです。それでも、読み切れなかった絵本は、夕食後の我が家恒例の『読書タイム』や寝る前の母の読み聞かせへと持ち越されたものでした。また、「今日は、何の絵本を読んでもらおうかな。」と、本棚から絵本を選ぶのも楽しみの一つでした。

ちました。そればかりか、祖母の影響を受けた母も、娘への読み聞かせだけでなく、ボランティア活動としての読み聞かせの読書活動も行おうようになりました。そんな母から私は、本を読むことで培った想像力や疑似体験が、子供の心につきかりと残り、いつか困難なことにぶつかった時に、その壁を乗り越える力を与えてくれるということを教わりました。

確かに、私は、絵本の読み聞かせをしてもらったことで、想像力が豊かになりました。読み聞かせの時間には、主人公になりきることができました。ある時は、サンタクロースに。ある時は、森の動物に。毎日変わる主人公は、とても楽しかった。また、自分の限りある一生のうちに到底出会うことができない多くの人物・動植物などの世界も知ることができました。そして、今では、挿絵のない本も、頭の中で、場所・人物の表情・着ている服など細かいところまで、想像できるようになりました。

さらに、これらのことが、普段の生活にも役立っていると強く感じています。相手がどう思っているのか、想像力を働かせ、相手の気持ちを考えて、行動することにより、周りとの穏やかに過ごすことができています。そこで、私は、より多くの人達に、絵本・本の良さ・すばらしさを伝えていきたいと考えています。特に、絵本の読み聞かせには、不思議と安心感とぬくもりがあり、優しい気持ちになれるのです。そう、私の将来の夢は「図書館の司書」になることです。現在、多くの人は、幼少期から、ゲーム・スマートフォン・パソコンなどにより、絵本の読み聞かせも本を読む時間も減ってきているようです。だからこそ、私が絵本から教わったことをしっかりと伝え、たくさんの方の想像力を豊かにすることのできる、そんな司書を目指します。そのためにも、今は、やるべきこと、つまり、勉強と部活動を両立させて、夢に向かって頑張っています。



最優秀賞
中学生の部
尚英中学校1年 大須賀 萌恵

絵本が広げてくれた私の未来

RESTORATION SUPPORT

復興応援隊

夏真っ盛り。子どもたちは楽しい夏休みに入りました。

小学校に取材などうかがって3地区それぞれの特色や新地町ならではのものを感じました。調べてみると、小学校は観海堂やお寺に廻り、どの学校も100年以上もの歴史があるんですね。そして、その近隣には保育所。

私は子供の頃、保育所に通っていました。クラスから同じ小学校に行く子は3分の1くらいだったと思います。なので、保育所の近くの小学校に上がる新地の子どもたちは羨ましいなあ…と感じました。



新地保育所の所長先生にうかがうと、保育所開所当時から現在ま

で、保育所のみでの設置で子育て支援を続けられているとのこと。先生方は保育士と幼稚園教諭両方の資格を持っている方がほとんどで、保育所と幼稚園対象の研修会などにも積極的に参加され、現場にどんどん取り入れていくようにしているんですよ、とおっしゃってました。

幼保一元化ということが言われ始めたのは、20年ほど前。首都圏では、電車のラッシュに揺られながら、職場の近くに子供を預けるお父さん・お母さんの姿をよく見かけます。

保育所開所から50年ほど、親子2代、なかには3代通っているという方もいるかもしれませんね。保育所には特に学区は設けていなく、そのご家庭の状況にあったところに入所希望を出せる配慮もされているようです。様々な交流会もあつたりと、育つ環境と生活の場が近密で、地域の方に見守れながら成長し、子育てをする、そういった環境も新地らしさを作る要素なのかもしれません。

復興支援員 下南 わかな



新地の魅力・情報発信サイト
「新地町ノート」
(<http://shinchi-note.com/>)

事務所：新地町谷地小屋萩崎74-1 支援員事務所
連絡先：(☎) 1 2 3 7
(fukkou@miraito.info)

ゼロ むし歯 0 の子どもたち

7月11日の3歳児健診では、むし歯ゼロの子どもは10名でした。



佐藤 亜虹ちゃん
(小川)



杉村 真生ちゃん
(深町)



大久保 凜翔くん
(中島)



荒 明奈ちゃん
(小川)



山田 杏珠ちゃん
(深町)



根本 晃宏くん
(深町)



佐々木 源氏くん
(菅谷)



新妻 彪冴くん
(作田)



関根 蒼空虎くん
(中島)



櫻井 春翔くん
(作田)

新地高校体験入学

7月27日、新地高校で中学3年生を対象に体験入学を実施しました。中学生（体験入学生）は、体育館で学校生活の説明などを受けた後、40分の授業を体験しました。授業の科目は、化学、情報、地理、美術から一つ選択して体験しました。

化学の授業では「花火の色は何の色」と題し、炎色反応※の実験を体験しました。中学生は、金属によって色が変化すること、鮮やかに発色することに面白さを感じていたようです。

授業体験後は各部活動を見学しました。

体験入学後の感想には「実験をしたり、お互いに（中学生同士）協力ができて大変楽しかった」や「いろいろな部活動があって楽しそうだ」「茶道部があることにびっくりした」などありました。

将来、新地高校の新たな入学生になることを期待したいです。

※金属や塩を炎の中に入れると元素特有の色を示す反応。



校内スポーツ大会

7月13日、校内でスポーツ大会を行いました。競技はソフトボール、バレーボール、卓球です。各クラスの生徒がデザインしたオリジナルTシャツを作り、ユニフォームとして着ました。その影響か、普段よりも仲のいいチームができていたと思います。



人権擁護委員に渡部啓子さん（駒ヶ嶺町）再任

渡部啓子さんが平成28年7月1日付で法務大臣からの人権擁護委員に再委嘱されました。

人権擁護委員は地域住民の人権が侵害されないよう常に注意を払い、もし、人権が侵害されたときは、その相談を受けるとともに、被害救済のため速やかに適切な処理をとります。また、街頭啓発、講演会や座談会などを通じて、人権について理解を深めてもらうための活動にも務めています。

相談は無料で難しい手続きはありませんし、内容についても秘密は厳守されます。

なお、新地町の人権擁護委員は次の方々です。熊澤静江さん、目黒淳さん、村上勝則さん、渡部啓子さん
「人権擁護委員は、あなたの街の相談相手です。」



無戸籍者解消のための相談窓口

福島地方法務局では、日本国民であるにもかかわらず戸籍に記載がないため適切な住民サービスが享受できないなど、社会生活上の不利益を被るといった問題が生じている無戸籍者（戸籍に記載がない者）について、戸籍に記載するための相談窓口を開設し、無戸籍者の支援を行います。

戸籍に記載されていないため各行政サービスが受けられずお困りの方、また、このような困っている方をご存じの方は、法務局や町の戸籍担当窓口にご相談ください。

相談は無料、秘密は厳守します。

相談窓口

福島地方法務局 相馬支局（☎363413）

町民課（☎622115）

※8時30分～17時15分

土・日・祝日を除く

まちの話題

歴史体験講座 県立博物館で新地の歴史体感

歴史体験講座～福島県立博物館バスツアー～が6月25日に行われました。

町内外から17名が参加し、昭和27年に新地町の三貫地貝塚を調査した時に出土した人骨や土器、装飾品を中心に県内の歴史を体感してきました。

同博物館、学芸員による三貫地貝塚の専門的な説明に、町内に住んでいても「知らなかった」という驚嘆の声も上がりました。



こもれびの里 駒ヶ嶺小にぞうきん寄贈 心のこもったぞうきんに感謝

デイサービスで介護サービスを行っているこもれびの里では、7月1日、駒ヶ嶺小学校へぞうきん60枚を寄贈しました。

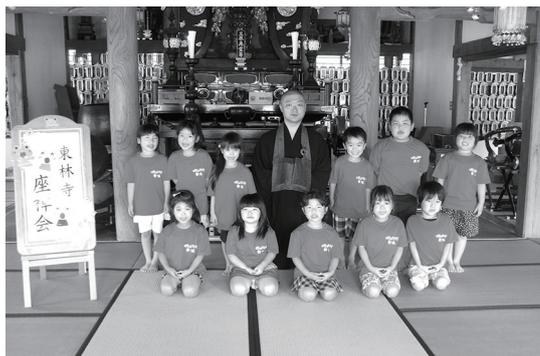
ぞうきんはこもれびの里の利用者が作成したものです。

寄贈を受けた駒ヶ嶺小学校の児童を代表して寺島聖哉さん(6年生)が「駒ヶ嶺小にぞうきんを届けていただきありがとうございます。大切に使います。」と感謝の言葉を述べました。

真 福田保育所 座禅会 真剣な表情で精神統一

福田保育所の座禅会が7月1日、東林寺で行われました。

福田保育所の年長の子どもたちは、住職の本田和也さんに正しい座り方を教わり、真剣な表情で座禅を組んでいました。





社会を明るくする運動 犯罪・非行防止を呼びかけ

第66回社会を明るくする運動の広報活動の出発式が7月1日、強調月間に合わせ役場駐車場で行われました。

式では、推進委員会会長の加藤町長から「町民のみなさんの安心・安全のため広報活動に取り組んでください。」とあいさつし、佐々木教育長が「明るく輝くキャンペーンに出動します。」と出発宣言を行いました。

推進委員は通学・通勤時間帯と帰宅時間帯に、JRバス停留所やコンビニエンスストア等で街頭広報活動を行い、犯罪や非行の防止を呼びかけました。

心の情景ジオラマ事業 ジオラマづくりで心の復興

参加者がジオラマづくりを通して交流を深める、心の情景ジオラマ事業が7月3日、保健センターで行われ町内外44名の方が参加しました。

本事業は全5回を予定しています。第1回目はオープニングイベントとして講師を務める「情景師アラーキー」(荒木智さん)のトークショーや作品紹介が行われました。



サッカー日本代表の話に傾聴

「代表シェフが伝授する食事の大切さ」を演題に食育講演会が7月4日、福田小学校で行われました。

講師のサッカー日本代表帯同シェフの西芳照さんが、自身のシェフとしてワールドカップに帯同した経験から、代表選手が実践していた食事方法や食に対する意識を話しました。

講演会は福田小の4・5・6年生を対象に行われ、憧れのスポーツ選手の実話に熱心に耳を傾けていました。

新 町内企業説明会 地高生に町内企業を説明

就職を希望する新地高校の2年生を対象に新地町内企業説明会が7月1日、職業観の育成と町内企業への就職促進に繋げることを目的に開催され、(株)リード新地南工場など4つの事業所を見学しました。

説明会では、業務内容について具体的なお話を伺い、また、活気に満ちた職場の雰囲気に触れることができ、今後就職を目指す新地高生にとって有意義なものとなりました。



食 新地小食育講演会 と子育てについて講演

新地小学校食育講演会が7月8日、同校体育館で行われました。
(株)フードスタジオマンマ代表取締役で管理栄養士の中津川かおり氏を講師にまねき、「新地町で食べて育つ。子どもと育む。」を演題に講演しました。

新地町出身で同校の出身である中津川さんは、後輩の子どもたちとその保護者に食と子育てについて話しました。



交 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動 交通事故のない地域を目指し出動

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の出動式が7月15日、農村環境改善センターで開かれ、関係団体など約100名が参加しました。

式では、新地町交通対策協議会会長の加藤町長が「事故のない地域づくりにご協力をお願いします。」とあいさつ。新地町交通指導員会の後藤会長が出動報告をし、町内を関係車両がパレードしました。また、アトラクションでは新地高校の音楽同好会による演奏や、新地保育所の子どもたちによるお遊戯が披露され、式に華を添えました。



選 スポーツ激励金交付式 選手の活躍に期待

町では、各種大会出場する個人・団体に文化スポーツ激励金を交付し、大会での健闘を祈りました。

6月27日と7月14日、26日に行われたスポーツ激励金の交付を受けた団体・個人は次の通りです。

- 相馬高校バレエ部
(東北高等学校バレーボール選手権大会
兼NHK杯大会)
- スナッグゴルフ新地小チーム
(第14回スナッグゴルフ対抗戦
JGTO カップ全国大会)
- 新地町剣道スポーツ少年団
(第69回福島県総合体育大会
スポーツ少年団体育大会剣道競技)
- 尚英ガッツジュニアバレーボールクラブ
(第69回福島県総合体育大会
スポーツ少年団体育大会バレーボール競技)



▲相馬高校バレエ部
松本駿選手(3年)
鈴木翔太選手(1年)



▲スナッグゴルフ
新地小チーム



▲尚英ガッツJVC・町剣道スポーツ少年団

図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本・CD・DVDのご案内=

ーイベント情報ー

8月の読み聞かせ会

日時 8/20(土) 11時～

「スイミー」による絵本の読み聞かせや簡単な季節の工作を行います。

◎一般書

『老いてます明るい不良』

嵐山 光三郎



老人は、のんびりと、明るく、ほがらかにグレていきましょう。ノマルやモラルに縛られないアラシヤマの生き方を綴ったエッセイ。『週刊朝日』連載「コンセント抜いたか!」を大幅に加筆し、書き下ろしを加える。

『金メダル男』

内村 光良



「常に一番を目指す」男、秋田泉一。その一途な生き方を、高度経済成長期から平成の今日に至るまで、時代風景と重ね合わせながらユーモアたっぷりに描く。『読売新聞』連載を文庫化。2016年10月公開の同名映画の原作。

- 『帰郷』 浅田 次郎
- 『ベスト・エッセイ』 日本文藝家協会
- 『シニアの品格』 小屋 一雄
- 『絶対に明かされない世界の未解決ファイル 99』
- 『最新地図で読む世界情勢』
- 『ルポ父親たちの葛藤/仕事と家庭の両立は夢なのか』
- 『16歳からの交渉力』
- 『ここが見どころ日本の山/地形・地質から植生を読む』
- 『自由学園明日館』
- 『避けたいおやつ・食べさせたいおやつ』
- 『バッター・コオロギ・キリギリス鳴き声図鑑』
- 『「天使」の名画』
- 『もしも悩みがなかったら』 水野 敬也/作 鉄拳/画

《展示コーナー》

『夏休みおすすめ図書』

小学生向き、中学生・高校生向きと、学年別の夏休みに読んで欲しいおすすめ図書を展示しました。その他、“楽しい夏休みの過ごし方”をテーマに、充実した夏休みを過ごすための図書をそろえました。

『夏休み宿題お助け図書』

貯金箱の作り方・観察・実験・俳句・料理など、夏休みの宿題をするときのお助け本を展示しました。

『本当に怖い小説』

大人の方向け夏のおすすめ図書です。

※展示コーナーの図書は貸し出しています。

◎児童書

『まんがで読む万葉集・古今和歌集・新古今和歌集』

吉野 朋美



「五・七・五・七・七」の三十一文字で作られる短い詩、和歌。「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」の3つの和歌集から選んだ約90首をまんがで紹介します。歌の意味や詠まれた背景、作者についても説明があります。

『コーネリアス』

レオ=レオニ・作 谷川 俊太郎・訳



コーネリアスは2本足で歩くことができるワニ。仲間達に自慢しますが、みんなの反応は冷たくて…。

- 『ゆっくりゆっくりなまけものくん』 オームラ トモコ
- 『かっぱ』 柳田 国男
- 『スタジオジブリの乗りものがいっぱい』 スタジオジブリ
- 『真田十勇士』(全3巻) 小前 亮
- 『まよいねこポッカリをさがして』 長井 理佳
- 『岬のマヨイガ』 柏葉 幸子
- 『プリンセスものがたり』 マーリー マッキノン
- 『まんがで読む四谷怪談・雨月物語』 板坂 則子
- 『地雷のない世界へ/はたらく地雷探知犬』

●CD

- 『METAL RESISTANCE』BABYMETAL
- 『TIMELESS WORLD』 コブクロ
- 『I SCREAM』(Disc I・II) Kis-My-Ft2

●DVD

- 『手塚治虫作品集』
- 『ピクセル』

図書館カレンダー(8月)

日	月	火	水	木	金	土
					5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	9/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

■は休館日



スマートフォン用
QRコード



暑い夏を 元気に過ごすそう！

保育所では、所庭で元気にかけっこをしたり、水遊びやプールあそびを楽しんでいます。暑い夏は、普段よりも汗をかき疲れやすいため、こまめに水分補給や休息を取るようになっています。体力をつけて、元気に夏の遊びを楽しむためにも、生活リズムを整えましょう。

夜遅くまで
起きていませんか？

朝からあくびをしている子や、元気にあそべない子

が見られることがあります。子どもたちに聞いてみると「テレビやDVDを見ていた」「遅くまでゲームをしていた」とのこと。夜はしっかりと寝ないと日中の活動に大きく影響します。暑さで体力も消耗しますね。

寝るまで
ぐずぐずダラダラ
していませんか？

就寝時間が遅くならないよう、TVやDVD等は、見る時間を決めて見せるようにしましょう。

子どもたちは大人を見ながら「まだ大丈夫」「そろそろやめないとまずいぞ」などと判断しているものです。

大人は、寝るまでぐずぐずダラダラしないよう、「今日はおしまい！」と毅然とした態度で注意をすることが大切です。

元気に

過ごすためには？

毎日、同じ生活リズムを繰り返しましょう。子どもたちは先を見通すことができません。例えば、起床は午前七時、就寝は午後九時というように一定し、同じパターンを繰り返すと、体に生活リズムがついていきます。暑さに負けず元気に過ごしましょう。



母と子の健康

健康診査	対象者	日時（受付時間）
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	8月19日(金) 9月9日(金) 9:00～10:00
1歳6か月健診	26年11月～ 27年1月生	8月22日(月) 13:00～13:15
2歳児歯科健診	26年4月～6月生	9月7日(水) 13:00～13:15
離乳食相談会	28年1月～4月生	9月13日(火) 9:45～10:00

◎問い合わせ 保健センター (☎2096)

※乳幼児健診の際には、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』を持参してください。当日体調が悪い場合や、都合の悪い方は、保健センターにご連絡ください。

たんぼひろば

期日	内容	場所
8月31日(水)	手作りおもちゃで遊ぼう	児童館
9月14日(水)	たんぼぼクッキング	保健センター

◎問い合わせ 児童館 (☎4432)

子どものつづき

(3歳児の会話)

保育士「大きくなったら

何になりたい？」

Sちゃん「私はお医者さんになりたいたい」

Nちゃん「私は患者さん」

新地保育所

19日 育児相談

駒ヶ嶺保育所

22日 育児相談

福田保育所

19日 育児相談



暮らしの情報



ペットボトルは
つぶしてから
出しましょう

暑い夏を迎え、ペットボトル飲料の消費の増加とともにペットボトル（資源ごみ）の排出が大変多くなり、ごみステーションによっては、回収用のネット袋に入りきらないことがあります。つぶすことでたくさんペットボトルが入ります。

ペットボトルを排出するときは、つぶしてから出しましょう。

皆さんのご協力をお願いします。

◎問い合わせ

町民課（☎②2116）

相馬地域開発記念緑地

バーベキュー広場

利用休止のお知らせ

相馬地域開発記念緑地バーベキュー広場において除染土壌等搬出業務に伴い次の期間使用できません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いします。

利用休止期間

8月29日（月）～10月31日（月）

◎問い合わせ

都市計画課（☎②2113）

公共施設からの 除染土壌等の 搬出について

現在、公共施設の敷地内に埋設・保管をしてあります除染土壌等について8月から、谷地小屋地区仮置場

（谷地小屋字北畑地内）へ搬出を行います。

つきましてはダンプ等による搬出作業を行うため、大型車両が通行します。近隣住民の皆様及び、公共施設を利用される方には大変ご迷惑をおかけしますが、安全面については万全を期して作業を行いますので、ご理解、ご協力をお願いします。

搬出する公共施設

福田保育所、福田小学校、新地保育所、新地小学校、駒ヶ嶺小学校、尚英中学校、

相馬地域開発記念緑地

※施設により搬出する時期が異なります。（小中学校は、夏休み期間中に搬出作業を行います。）

◎問い合わせ

町民課（☎②2116）

出張ハローワーク

ひとり親全力サポート
キャンペーン

ひとり親の方の就労を応援するため、ハローワーク相馬が臨時相談窓口を設置

します。

就職活動は何かから始めるの？どんな求人があるの？等の就職についての疑問、悩み事をご相談ください。

日時 8月18日（木）・19日（金）

14時～16時

場所

役場1階101相談室

内容 児童扶養手当受給者を対象に職業相談・職業紹介を実施。

◎問い合わせ

ハローワーク相馬

（☎③60211）

町内の空間線量率調査結果

町では、町内24か所で放射線量の独自調査を行いました。7月29日の測定結果は次のとおりです。

(μ Sv/h)

	測定場所	地表面	測定値
1	福田小学校	土	0.06
2	福田保育所	土	0.04
3	木崎公会堂	土	0.13
4	新地北工業団地	砂利	0.09
5	鈴宇峠県境	砂利	0.14
6	沢口ふれあい広場	芝	0.08
7	狼沢集会所	土	0.12
8	新地小学校	土	0.05
9	尚英中学校	土	0.07
10	新地保育所	土	0.05
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.11
12	今泉農集排処理場	砂利	0.06
13	総合公園こどもの森	芝	0.09
14	新地浄化センター	芝	0.10
15	岡公会堂	舗装	0.06
16	杉目集会所	舗装	0.07
17	大戸緑地広場	舗装	0.08
18	新地町役場	舗装	0.06
19	菅谷公会堂	土	0.11
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.05
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.04
22	大沢北国道113号県境	砂利	0.10
23	藤崎公会堂	砂利	0.13
24	富倉公会堂	舗装	0.08

※測定は月1回、地上1m
(3保育所は50cmの高さ)

**こころのボランティア
養成講座参加者募集**

精神に障がいを持つ方々の社会参加を支援するボランティアを養成することを目的とした講座を6回シリーズで開催します。

講座では精神疾患や精神科医療の歴史や現状などにも触れながら、障がいを持つ方との関わり方なども学ぶことが出来ます。

開催日程

1回目	9月15日(木)	14時～16時
2回目	9月29日(木)	
3回目	10月13日(木)	
4回目	10月27日(木)	
5回目	11月10日(木)	13時～17時30分
6回目	11月24日(金)	

対象者

・新地町にお住いの方で全講座受講可能な方

・精神保健福祉ボランティア活動に関心がある方
受講料 無料
募集定員 15名

場所 地域活動支援センター なごみCLUB
相馬市沖ノ内1-2-8

申込締切 8月31日(水)

◎問い合わせ

相馬広域こころのケアセンター なごみ
(☎26)9753)

**福祉・介護
人材緊急雇用育成支援**

県では実際に施設で働き、収入を得ながら『介護職員初任者研修』の資格が取れる事業を行っています。(自己負担無し・受講時の交通費支給)
施設の種類や仕事の内容について、専門のスタッフにご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

◎問い合わせ

(株)福島人材派遣センター

郡山支社
(☎024-925-3711)

**相双・地産地消で
ご飯のおとも
料理コンテスト**

県相双農林事務所では、地場産農林水産物と県産農林水産加工品の家庭での消費拡大につなげるため、家庭で作れるアイディア満載のご飯がすすむ1品料理のレシピを募集します。
入賞者には賞品もございませので、ふるってご応募ください。

応募期限 9月11日(日)

※当日消印有効

※詳細は、福島県相双農林事務所のホームページをご覧ください。

※インターネットをお使いいただけない方は、資料をお送りしますので、お問い合わせください。

◎問い合わせ

福島県相双農林事務所
(☎26)1153)

総合検診 9/5(月)・6(火)

町では、特定健診・健康診査・がん検診を実施します。
今回は、社会保険被扶養者の方を主な対象としていますが、国保加入の方などで5月に受けられなかった方も受診できます。
検診について不明な点は、お早めに保健センターへお問い合わせください。

検診日 9月5日(月)・6日(火)

場所 保健センター

受付時間 7時30分～10時30分

受診時にご持参ください

- ・総合検診受診票
- ・健康保険証
- ・自己負担金
- ・「受診券」(社会保険等の被扶養者の方で特定健診を受ける方)

※今年10月～11月に胃内視鏡施設検診を実施します。
詳しくは8月20日号に掲載しますのでご覧ください。

◎問い合わせ 保健センター (☎26)2096)

**ジェネリック医薬品を
活用しましょう**

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬の特許が切れたあとに販売される、新薬と同等の効果・効能を持つ医薬品の事です。

新薬より安価で、皆さまの窓口負担の軽減や、医療費の抑制に繋がります。

ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

◎問い合わせ

健康福祉課 (☎26)2931)

募集住宅の概要

名称	愛宕町営住宅	駒駅前町営住宅
募集戸数	1戸	1戸
構造	木造平屋建	木造2階建
間取り	2DK	3LDK
家賃	入居者の収入に応じて設定された各住宅毎の家賃算定基礎額に立地係数を乗じた応能応益方式となります。	
	17,700円～47,000円	23,000円～60,900円
駐車場料金	1台1,500円/月	1台1,400円/月
敷金	3ヶ月分の家賃に相当する金額（入居時）	
連帯保証人	入居される方と同程度以上の収入を有する方 2名	
その他	ペット（犬、ネコ、鳥類等）の飼育はできません。 自治会の諸活動に対しては積極的にご協力をお願いします。	

町営住宅 入居者募集

町では、町営住宅「愛宕町営住宅」「駒駅前町営住宅」の入居者を次のとおり募集します。

「宅」の入居者を次のとおり募集します。

町では、町営住宅「愛宕町営住宅」「駒駅前町営住宅」の入居者を次のとおり募集します。

入居資格

・現在も同居し、または同居しようとする親族が居る方（ただし、60歳以上の方

・収入額が公営住宅法で定められた基準収入以下である方（一律の額ではなく、人数や家族の状況により異なります。）

や条例で定める方については単身でも入居できます。住宅に困っていることが明らかな方。

・収入額が公営住宅法で定められた基準収入以下である方（一律の額ではなく、人数や家族の状況により異なります。）

・納期の到来している町税等を完納している方。

・暴力団員ではない方。

・入居の際は、新地町に住民票を異動できる方。

申込方法 入居申込書に必要事項を記入し、関係書類を添付して提出してください。（申込書類の返却はしません。）

募集期限 8月18日（木）

入居可能日 9月16日（金）

その他

・応募数が募集戸数を上回った場合は、選考委員会で選考します。

◎問い合わせ

都市計画課（☎2113）

平成28年度自衛官募集案内

防衛省・自衛隊では平成28年度自衛官採用試験を以下のとおり行います。

	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生（男子）	自衛官候補生（女子）
受付期間	7月1日（金）～9月8日（木）（締切日必着）			
応募資格	平成29年4月1日現在18歳以上21歳未満（高校卒業及び高校卒業見込みの者）	平成29年4月1日現在18歳以上27歳未満の者		
試験日程	9月22日（木） 一次試験（筆記）	9月17日（土）「午前」 一次試験（筆記）	9月17日（土）「午後」 筆記試験 9月25日（日） 口述試験・身体検査	9月24日（土） 筆記試験 口述試験・身体検査
試験会場	コラッセふくしま	福島県立テクノアカデミー浜	福島県立テクノアカデミー浜及び陸上自衛隊福島駐屯地	陸上自衛隊福島駐屯地
採用予定数	陸上自衛隊	男子：約2470名 女子：約200名	約5530名	約570名
	海上自衛隊	約70名（うち女子若干名）	男子：約960名 女子：約40名	約850名
	航空自衛隊	約50名（男女の区分なし）	約750名（男女の区分なし）	約1300名

※採用予定数は平成27年度のものをご参考としています。

◎申込・問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所（☎234712）

**わくわくランド
イベント情報**

定員

各回15組30名(計30組60名)
参加対象 3歳から小学生
のお子様と保護者のペア

※ペアで1つの作品を作成
します。

※必ず保護者の方同伴で
参加ください。

参加料 無料
募集方法 当日受付

受付時間
①10時～10時30分
②13時～13時30分

※参加希望者多数の場合
は、当日受付終了後抽選と
します。

フラワー

アレンジメント教室

開催日時 9月4日(日)

10時30分～12時
13時30分～15時

開催場所

わくわくランド
多目的ホール

内容 初心者でも扱いやす
い花材を使ってフラワーア
レンジメントを楽しむ

定員 各回30名(計60名)
参加対象 小学生以上

※未成年者は保護者同伴と
します。
講師 池田生花店

参加料 無料

募集方法 往復ハガキによ
る申込み受付となります。

(応募多数の場合は抽選)
往信の裏面に、①氏名②年
齢③電話番号④参加人数⑤
希望時間帯(①～③は参加
者全員分)を記入し、次の
宛先まで送ってください。

宛先 〒979-2611
相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神
1-1

相馬共同火力発電株式会社
新地発電所 わくわくラン
ド「フラワーアレンジメ
ント教室」係

申込締切 8月20日(土)必着
※はがき1枚につき3名ま
で申込み可能です。
※官製はがきでの応募・住
所等の記入漏れがあった場
合は無効とします。
※締切翌日から順次ご案内
(抽選結果)を返送します。
※ご応募いただいた個人情
報は厳正かつ適正に管理
し、本イベント以外の目的
には使用しません。

◎問い合わせ
相馬共同火力発電株式会社
新地発電所 わくわくラン
ド(☎②4722)

誕生おめでとう

(平成28年6月21日～平成28年7月20日)

(子ども)	(親)	(地区)
はな 菜陽	勝山 勇人・千春	岡
みさ 美咲	穴戸 健一・祥子	雁小屋
かほ 夏帆	阿部 貴浩・聖美	駒ヶ嶺町
ゆあ 結愛	寺島 篤・千尋	岡
かんな 菜奈	阿部 友幸・景子	高田
こと 琴芭	唯野 淳・智里	中島

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(平成28年6月21日～平成28年7月20日)

(名前)	(年齢)	(地区)
渡部 美	79歳	菅谷
後藤 トミヨ	95歳	原相善
佐藤 ヤス	94歳	小川
目黒 キミ子	85歳	木崎
岡崎 サヨ	89歳	作田
今野 好子	95歳	駒ヶ嶺町
佐々木 トク	88歳	高田
仁科 隆夫	84歳	中里
菊地 隆男	79歳	鉄炮町
東 トキイ	91歳	大戸浜
目黒 勝美	89歳	富倉

掲載を希望しない方は、
届出のときにお申し出ください。

**今月の
納付**

町県民税	第2期
国民健康保健税	第2期
介護保険料	第2期
後期高齢者医療保険料	第1期
8月31日(水)までに納付、または 引落口座残高の確認をお願いします。	
◎問い合わせ 税務課(☎②2119) 健康福祉課(☎②2931)	

人の動き

住民基本台帳

人口 /	8,011人	(-11)
男 /	3,982人	(-2)
女 /	4,029人	(-9)
世帯数 /	2,762世帯	(-3)
7月1日現在()は前月比		



保育所

夏祭り

3保育所の夏まつりが7月22日、それぞれの保育所で行われました。子どもたちは浴衣や甚平姿で輪投げやヨーヨーすくい、まとあてなどを楽しみました。祭りの最後には子どもたち全員で相馬盆唄にあわせぐらの周りで盆踊りを踊りました。

